

中学生が1日事務所長になりました

平成29年8月23日、「第39回全日本中学生水の作文コンクール」において「父祖の思いを受け継ぐ」で農林水産大臣賞を受賞した田中恵仁さん(志布志市立有明中学校2年生)を招待して、一日事務所長体験を行いました。この取組は、次代を担う中学生を対象とし、広く水に対する関心を高め、その理解を深めることを目的として、作文コンクール受賞者を対象に実施しているものです。

一日事務所長として、以下のような体験をしていただきました。

- ・内業体験(電子決済)
- ・監視カメラ操作体験
- ・事務所概要説明
- ・照明車(災害対策車)操作
- ・楠木水門ゲート操作
- ・鹿屋分水路視察

田中さん 感想

- ・普段経験できないことばかりで国土交通省の仕事を知る良い機会だった。
- ・鹿屋分水路の大きさに驚いた。

事務所長の席で電子決済



鹿屋分水路視察



※田中さんの作文は「第39回全日本中学生水の作文コンクール」で検索してご覧下さい。(http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/)



平成29年度 水質汚濁防止連絡協議会委員会を開催しました

平成29年8月22日に肝属川水系水質汚濁防止連絡協議会委員会(=水濁協)を開催しました。会議では各機関が水質汚濁対策として実施した、クリーン作戦(ボランティア清掃活動)や浄化槽の普及、環境学習会実施等の報告がありました。このような各機関の取り組みの結果、肝属川水系の川の水質は毎年改善傾向に向かっています。しかし、昨年度は、水質事故(油類等が河川内へ流出すること)が例年より多い5件発生しています。

今後も事故発生に対する注意喚起や被害拡大防止のため、発生時に迅速な対応をとることを、関係機関で再確認しました。

【水濁協とは】

生活排水やゴミの不法投棄、油等の有害物質が川に流出する「水質事故」によって、肝属川の水質が悪化し、安全な水利用ができなくなってしまう事態に対処するため、昭和63年度に設置されました。関係機関(国土交通省・鹿児島県・鹿屋警察署・肝付警察署・大隅肝属地区消防組合・鹿屋市・垂水市・肝付町・東串良町・大崎町)が連携して肝属川水系の水質に関する情報交換・油流出事故等発生時の情報伝達及び現地対策・河川愛護に関する活動を行っています。



油流出事故による対応状況
(H28年12月12日)

大隅河川国道事務所のホームページはこちら。
防災情報など役立つ情報が満載です。

<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>



*肝属川に関する意見、質問、何でもどうぞ…
〒893-1207 肝属郡肝付町新富1013-1
大隅河川国道事務所 調査第一課(牧之内(マキウチ)、柳(ヤナギ))
tel:0994-65-2541 fax:0994-65-9630

肝属川でクリーン作戦が実施されました。 河川の清掃にご協力ありがとうございました!!

始良川クリーン作戦 (H29. 6. 18) (始良川河川愛護会主催)

*今年度は第30回です。約240人の参加がありました。



肝属川クリーン作戦 (H29. 7. 16) (肝属川クリーン作戦実行委員会主催)

*今年度は第34回です。約1,300人の参加がありました。約900kgのゴミが回収されました。



もつとる作戦 (H29. 8. 19) (FMかのや主催)

*今年で4年目です。近隣の中学生・高校生を中心に総勢約33人の参加がありました。



串良川クリーン作戦 (H29. 7. 14) (かのや市商工会、東串良町商工会主催)

*今年度は第21回です。約200人の参加がありました。



平成28年の肝属川の水質現況について記者発表しました。(7月10日)

昭和40年～50年代の肝属川の鹿屋市街地周辺の水質は良くありませんでしたが、昭和60年頃以降改善されてきています。しかし環境基準と比較するとまだ十分とは言えない状況です。

引き続き、水質保全にご協力をお願いいたします。

【平成28年水質現況】

肝属川では右図のとおり8地点で年間12回(月1回)水質調査しています。平成28年のBOD(※)年平均値で比べると、下表のとおり水質が最も良好な地点は、高山川の新前田橋と始良川の始良橋で0.6mg/Lとなりました。

◎肝属川の水質は、大隅河川国道事務所ホームページに掲載しております。



BOD年平均値の2ヶ年の比較

	地点名	BOD (mg/l)	
		H28	H27
肝属川上流	朝日橋	2.3	1.3
	河原田橋	2.5	2.1
肝属川下流	俣瀬	1.8	1.6
	第二有明橋	1.4	1.1
串良川	串良橋	1.3	1.1
高山川	新前田橋	0.6	0.5
始良川	始良橋	0.6	0.8
下谷川	田崎橋	1.2	1.2

◆家庭でもできる、川を汚さない工夫あれこれ◆

よごれた食器は、紙などでふきとってから洗おう

台所の三角コーナー排水口には、ネットやストッキングを

生ゴミは肥料にしよう

油は新聞紙などに吸い込ませてすてよう

洗剤は、なるべく純せっけんを使ってみよう

【用語の説明】

(※) BODとは川の汚れの程度を示す代表的な指標として用いられています。

水中の汚れは微生物により分解されますが、その時に消費する酸素の量をBODと言い、このBODの値が大きくなると水が汚れていることを表しています。

※BODの目安

- 1mg/L以下：人為的汚染の少ない川
- 2mg/L以下：物カニ、1ヶ月の生息
- 3mg/L以下：1ヶ年の生息
- 5mg/L以下：10ヶ年の生息
- 5mg/L以上：100ヶ年の生息